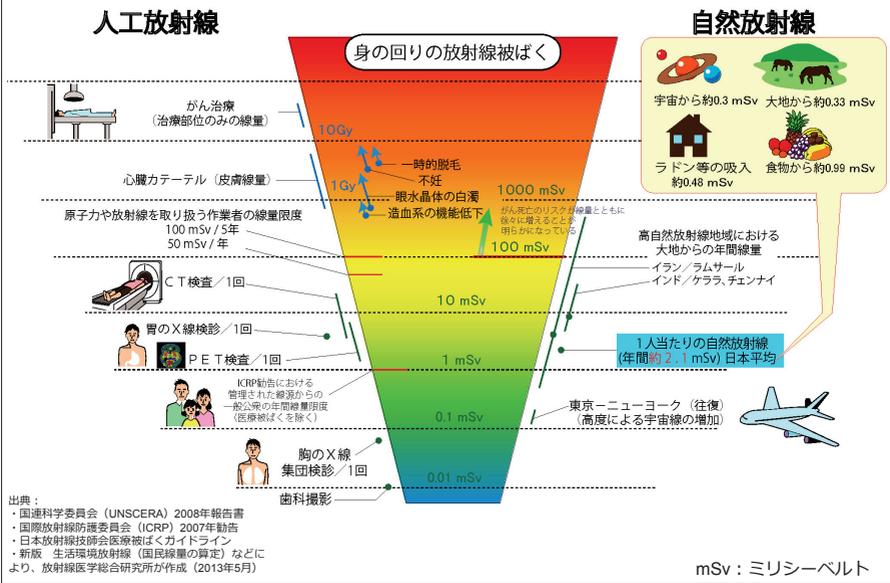


身の回りの放射線 被ばく線量の比較 (早見図)



日常生活で受ける放射線の量を比較すると、放射線治療のような特殊なケースを除き、一回の行為当たりの線量や年間当たりの線量は、ミリシーベルトレベルのものがほとんどです。

なお、人への健康影響が確認されているのは、100 ミリシーベルト以上の被ばくであると考えられています。

本資料への収録日：2013年3月31日
 改訂日：2015年3月31日